

『空間構成』 -その1-

【問題1】

机上に立つ人形を「人」とみなし、配布された材料（立方体と帯材）を用いて、「人」を包み込む魅力的な立体造形物を表現しなさい。立体造形物で表現される空間の機能やサイズは自由に想定して良い。また、制作する立体造形物は単体で構成しても良いし、群として構成しても良い。

制作条件

- 制作は、配布された材料と用具のみで行うこと。ただし、配布された材料の使用数は自由とし、使用する材料の種類は立方体と帯材の両方、またはどちらかのみでも良いものとする。
- 配布された帯材以外の材料（立方体）は、切断してはならない。
- 材料同士の固定には用意された両面テープ、メンディングテープ、木工用ボンドを適宜使い、制作した立体造形物の形が維持されること（試験終了後、退室するまでに壊れたり、崩れたりしないこと）
- 配布された受験番号及びタイトル記入用紙に、受験番号と作品タイトルを記入し、土台の右下に貼ること。
- 配布された作業用紙は、制作検討の下書き、糊付けの際の下敷きなど自由に使用して良い。ただし、制作する立体造形物の材料として使用しないこと。

配布材料

- 立方体: 100 個
- 帯材: 1 巻
- 土台（人形付き）: 1 台
- 受験番号及びタイトル記入用紙（両面テープ付き）: 1 枚

配布用具

- スチール定規: 1 本
- ハサミ: 1 本
- 両面テープ: 2 個
- メンディングテープ: 2 個
- 木工用ボンド: 1 本
- 作業用紙（A3用紙）: 2 枚

『空間構成』 -その2-

[問題2]

問題1で制作した立体造形物により生まれる内部空間をスケッチしなさい。

制作条件

- スケッチは、配布された材料のみを用いて描画すること（各自が持参した筆記具や画材等を使用してはならない）。
- 描画するスケッチには陰影を表現すること。
- 「人」を描くこと。
- スケッチ用紙の右下に受験番号を記入すること。

配布材料

- スケッチ用解答用紙: 1枚
- 下書き用紙 (A3用紙) : 2枚
- 鉛筆: 4本 (2Bと4B 2本ずつ)
- 鉛筆削り: 1個
- 消しゴム: 1個
- 練り消しゴム: 1個